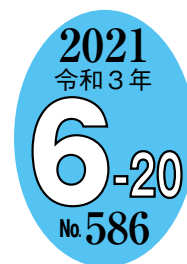




地域を見つめる経済情報誌

長野しんきん 北信地区経済動向



「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとどけします。

月例調査レポート



戸隠神社 随神門

七年に一度の「戸隠神社式年大祭」。感染症の禍鎮静^{わざわい}を祈り開催されました。
大祭が終わった日の朝、奥社へと続く参道を一台の軽トラックが静かに走っていきます。
荷台には祭神が通る道に何キロにもわたり張られていたしめ縄が、役目を終えて積まれて
いました。次回の大祭は令和9年。人々に安寧^{あんねい}な日常が戻っていることを願うばかりです。

- 長野しんきん 月例調査レポート2
- 企業アンケート「新型コロナウイルス感染症」の影響 ③6
- 「しんみせ応援プロジェクト」事業が大臣表彰を受賞8
- 北信濃 江戸時代の風景 (82) 善光寺の北西10

「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラー
にてご覧いただけます [長野信用金庫 すかい](#)



概況 全産業

生産は2カ月連続の低下 前年同月比は2カ月連続の上昇

◇2021年3月の長野県鉱工業指数 (速報：季節調整済指数)

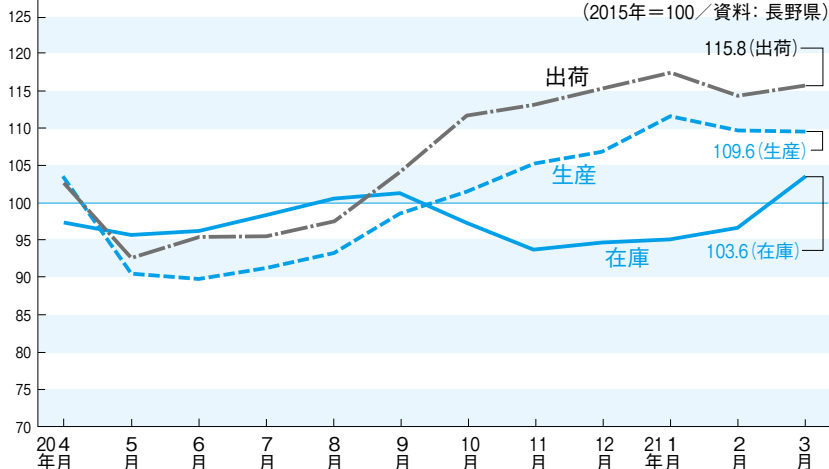
生産は109.6(前月比▲0.3%)で
2カ月連続の低下、出荷は115.8
(同+1.4%)で2カ月ぶりの上
昇、在庫は103.6(同+7.1%)で
4カ月連続の上昇となりました。

◇前年同月比(原指数)

生産は122.0(前年同月比+9.1
%)で2カ月連続の上昇、出荷
は130.2(同+11.1%)で2カ月連
続の上昇、在庫は98.5(同+8.8
%)で2カ月連続の上昇となり
ました。

●長野県鉱工業の生産・出荷・在庫指数(季節調整済)の推移

(2015年=100/資料：長野県)



[生産] 上昇…電子部品・デバイス、プラスチック製品、情報通信機械など8業種
低下…化学、食料品、はん用・生産用・業務用機械など9業種

[出荷] 上昇…電子部品・デバイス、情報通信機械、食料品など10業種
低下…はん用・生産用・業務用機械、窯業・土石製品、輸送機械など7業種

[在庫] 上昇…はん用・生産用・業務用機械、電気機械、情報通信機械など7業種
低下…電子部品・デバイス、食料品、紙・紙加工品など9業種

月例調査

全産業の「売上高」は増加

前回調査 2021年4月

◇5月調査による[北信地区の経済状況]

全産業(不動産業・旅館業を除く)の売上高前年比
「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(39

%)が8ポイント増加、「減少」割合(27%)が12ポイント減少、
「不変」割合(34%)は4ポイント増加、全体としては増加
の状況です。

●売上高(生産高・施工高)前年比「増加・不変・減少」割合

矢印は前回調査比 (3ポイント以上の動き) ↗ 増加 → 不変 ↘ 減少
↗ 改善 ↘ 不変 ↘ 悪化

全産業

前回

今回

不動産業・旅館業を除く

30.9 ↗	29.9 ↗	39.2 ↘	↗
増加 39.3 ↗	不変 33.8 ↗	減少 26.9 ↘	↗

204社 (回収率86.8%)
30人未満 72.5%
30人以上 27.5%

202社 (回収率86.0%)
30人未満 73.8%
30人以上 26.2%

製造業

47.0 ↗	22.7 ↘	30.3 ↘	↗
--------	--------	--------	---

66社 (回収率78.6%)
30人未満 63.6%
30人以上 36.4%

建設業

33.8 →	40.0 ↗	26.2 ↘	↗
--------	--------	--------	---

66社 (回収率93.0%)
30人未満 89.4%
30人以上 10.6%

卸小売業

27.9 →	46.5 ↗	25.6 ↘	↗
--------	--------	--------	---

43社 (回収率84.3%)
30人未満 81.4%
30人以上 18.6%

サービス業

55.6 ↗	22.2 ↘	22.2 ↘	↗
--------	--------	--------	---

9社 (回収率100.0%)
30人未満 88.9%
30人以上 11.1%

輸送業

50.0 ↗	30.0 ↘	20.0 ↘	↗
--------	--------	--------	---

10社 (回収率100.0%)
30人未満 20.0%
30人以上 80.0%

外食業

50.0 ↗	25.0 ↗	25.0 ↘	↗
--------	--------	--------	---

8社 (回収率80.0%)
30人未満 37.5%
30人以上 62.5%

製造業

食料品、金属加工品、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

「生産高」精密機械が減少するも、全体は増加

製造業の生産高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(47%)が14ポイント増加、「減少」割合(30%)が11ポイント減少、「不変」割合(23%)が3ポイント減少で、全体としては増加の状況です。

●生産高前年比「増加・減少」割合(%)

製造業	前回	32.9	25.7	41.4
	今回	増加 47.0	不変 22.7	減少 30.3
食料品		46.7	26.6	26.7
金属加工		53.8	23.1	23.1
一般機械	22.2	11.1		66.7
電気機械		60.0	20.0	20.0
自動車部品		75.0	0.0	25.0
精密機械		40.0	20.0	40.0

[業種別] 増加…食料品・金属加工・電気機械・自動車部品
横ばい…一般機械
減少…精密機械

[機械稼働] (前回比) 稼働率 横ばい

上昇割合 (29%) → 29%

下降割合 (12%) → 15%

[受注状況] 受注量(前回比) 横ばい

増加割合 (27%) → 20%

減少割合 (20%) → 14%

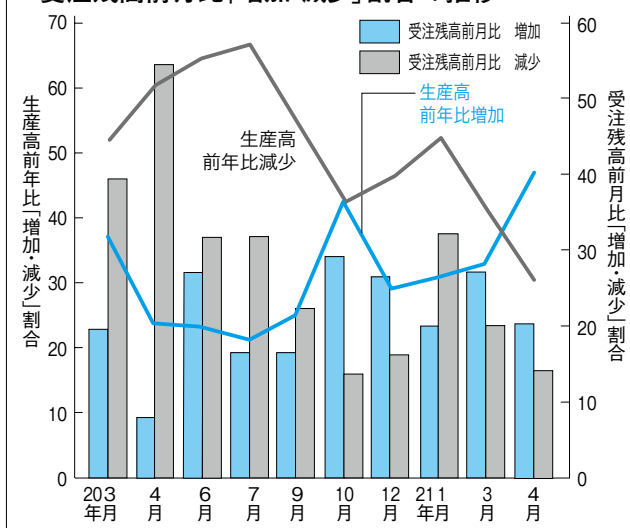
受注残高(1.6ヵ月) → 1.6ヵ月

[受注基調] (前回比) 下降

上昇割合 (30%) → 26%

下降割合 (19%) → 18%

●生産高前年比「増加・減少」割合と受注残高前月比「増加・減少」割合の推移(％/資料:当金庫)



企業からのコメント

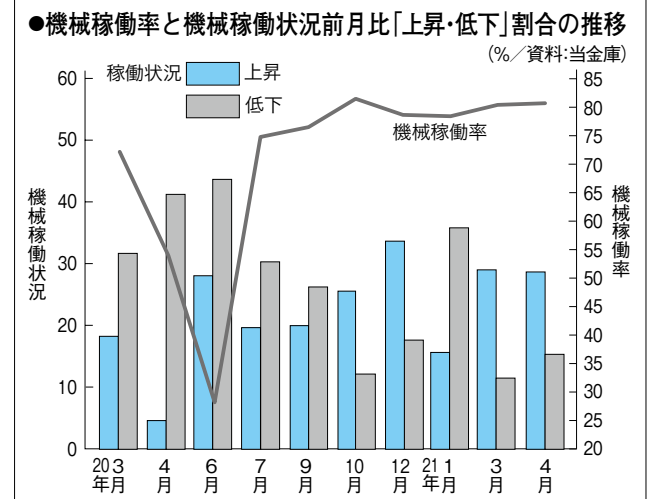
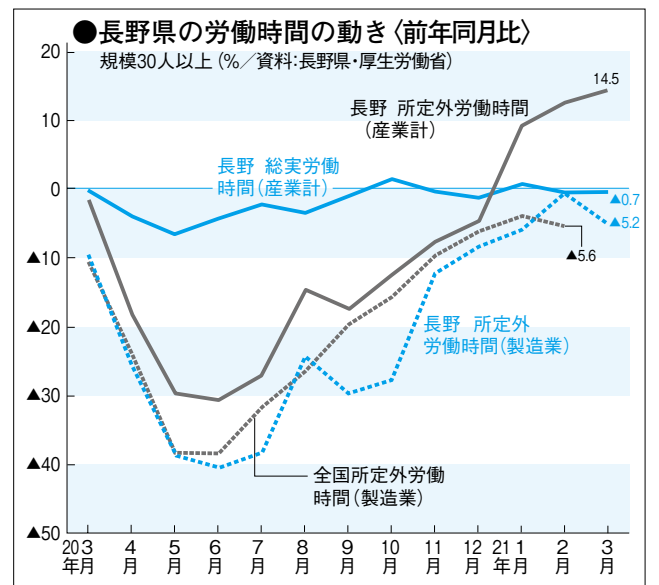
★度重なる首都圏の緊急事態宣言の延長で、飲食店など業務用の売上回復は当面見込めないだろう。また、近隣の観光土産の売上も減少している。(味噌)

★☆新型コロナの感染状況を注視しながらの業務になっている。また、資材不足を避けるために、必要最小ロットでの発注が目立つ。(シールラベル)

★☆昨年は、コロナ禍で企業のテレワークの増加によりスチール家具の法人需要が減少したが、今年になってその反動で増加傾向にある。(金属製品)

☆★受注は安定しているが、一部の原材料が品薄で入手困難な状況が続いている。(通信機ベース)

☆コロナ禍で輸出がストップしていた製品が、3月以降、急速に回復し、過去に停止した製品も含めて受注が大幅に増加した。(視力測定機器)



建設業

総合建設、土木工事、建築、各種設備

「施工高」総合建設が減少するも、全体は増加

概 況

建設業の施工高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合（34%）が横ばい、「減少」割合（26%）が11%減少、「不変」割合（40%）が11%増加、全体としては増加の状況です。

●施工高前年比「増加・減少」割合（%）

建設業	前回	33.9	29.0	37.1
	今回	増加 33.8	不変 40.0	減少 26.2
総合建設業		40.0	50.0	10.0
土木工事業		41.7	41.6	16.7
建築業		31.8	40.9	27.3
各種設備業		25.0	50.0	25.0

【業種別】 増加…土木工事・建築・各種設備

減少…総合建設

【受注状況】 受注残高（前回比） 改善

「多い・適正」割合（62%）→ 65%

「少ない」割合（38%）→ 35%

4月の公共工事（東日本建設業保証取扱分）

長野県の4月の発注合計は、350.5億円（前年同期比▲7.6%）となりました。マイナスは「国」の313億円（同▲30.5%）、「県」の102.0億円（同▲26.8%）、「市町村」の105.7億円（同▲22.0%）、プラスは「そのほか」の111.5億円（同+87.6%）です。

北信地区市町村の発注合計は14.7億円（同▲60.6%）で、うち長野市は9億円（同▲96.2%）でした。

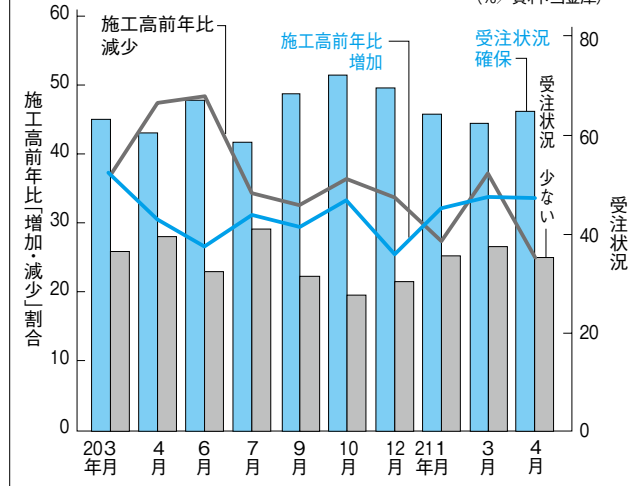
●建設業保証取扱分から見た長野県と北信地区市町村の公共工事の状況（2021年4月）

（単位＝百万円／資料：東日本建設業保証㈱）

		2021年4月	前年同月比
長野県	国	3,133	▲30.5%
	県	10,195	▲26.8%
	市町村	10,569	▲22.0%
	そのほか	11,152	87.6%
	合計	35,049	▲7.6%
北信地区	市町村	1,467	▲60.6%
	（内長野市）	90	▲96.2%

●施工高前年比「増加・減少」割合と受注状況の推移

（%／資料：当金庫）



企業からのコメント

☆★土木工事については、災害関連や国土強靱化の後押しで受注は順調。建築はコロナ禍の影響で民間工事の意欲低下がみられ、先行きが不安。（総合建設）
★コロナ禍や東京オリンピックの影響ではないと思うが、当社のエリア（長野県、石川県、新潟県、関東圏）は全て工事量が少ない。今後は、エリアを拡大していくしかない。（内装工事）

4月の新設住宅着工戸数

長野県の4月の新設住宅着工戸数は829戸（前年同月比▲13.8%）でした。持家が563戸（同+5.0%）、貸家が142戸（同▲48.2%）、分譲が121戸（同▲17.7%）、給与が3戸（同▲40.0%）です。

北信地区の4月の新設住宅着工戸数は166戸（同▲40.1%）でした。持家が118戸（同▲22.4%）、貸家が32戸（同▲59.0%）、分譲が16戸（同▲66.0%）、給与が0戸（同——%）です。

●北信地区と長野県の新設住宅着工戸数（2021年4月）

（資料：長野県）

		持家	貸家	分譲	給与	合計
北信地区	4月	118戸	32戸	16戸	0戸	166戸
	（内長野市）	56戸	24戸	7戸	0戸	87戸
	前年同月比	▲22.4%	▲59.0%	▲66.0%	——	▲40.1%
	（内長野市）	▲38.5%	▲14.3%	▲79.4%	——	▲43.1%
	4月	563戸	142戸	121戸	3戸	829戸
長野県	前年同月比	5.0%	▲48.2%	▲17.7%	▲40.0%	▲13.8%

卸小売業

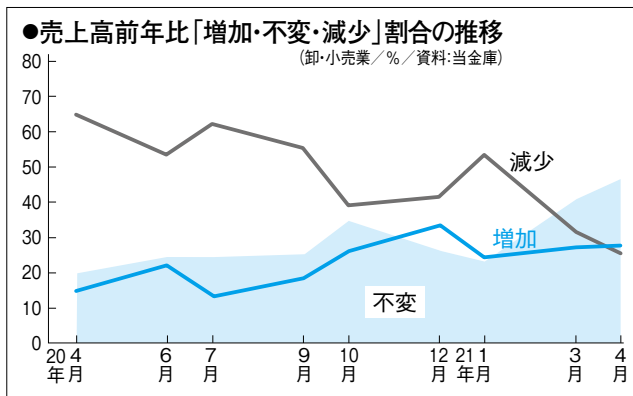
卸売業、小売業

「売上高」卸売は増加・小売は横ばい

卸小売業の売上高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(28%)が1割増加し、「減少」割合(26%)が6割減少、「不変」割合(47%)が6割増加し、全体として売上は増加の状況です。

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)

卸小売業	前回	27.3	40.9	31.8
	今回	増加 27.9	不変 46.5	減少 25.6
卸 売 業		31.3	56.2	12.5
小 売 業		25.9	40.8	33.3



【業 種 別】 増加…卸売業 横ばい…小売業

4月の消費者物価指数(長野市) 2015年基準=100

◇総合指数(確報値)……102.6(7カ月連続マイナス)

(前月比±0%、前年同月比▲0.3%)

上昇…「教育」「被服及び履物」「光熱・水道」「教養・娯楽」

「家具・家事用品」「諸雑費」「食料」「保健医療」

下落…「交通・通信」「住居」

◇生鮮食品を除く総合指数…102.7(7カ月ぶりのプラス)

(前月比+0.1%、前年同月比+0.2%)

企業からのコメント

★コロナ禍で、来店客数の減少に歯止めがかからない。今後は、店頭販売からネット販売に軸足を移そうかと検討をしている。(衣料品小売)

★☆新型コロナによる学校の部活動の自粛や各種大会の中止で、スポーツ用品の売上が激減している。打開すべく“巣ごもり”用のフィットネス商品の売上増加に傾注したい。(スポーツ用品)

☆★贈答用菓子は、一人一人、社会全体がハッピーな状況でないと商品は動かない。ゆえにコロナ禍では何とも致し方なし。(和菓子)

サービス業

サービス、輸送、外食、観光、不動産

「売上高」サービスは減少、輸送・外食は増加

サービス業 売上高前年比「増加」割合は6割増加の56%、「減少」割合は3割減少の22%、「不変」割合は3割減少の22%と、売上は増加の状況です。

輸送業 売上高前年比「増加」割合は40割増加の50%、「減少」割合は30割減少の20%、「不変」割合は10割減少の30%と、売上は増加の状況。タクシー、運輸ともに増加です。

外食業 売上高前年比「増加」割合は30割増加の50%、「減少」割合は45割減少の25%、「不変」割合は15割増加の25%と、売上は増加の状況です。

観光(旅館)業 入込数は平均で前月比155割の増加、前年同月比も233割の増加で、宿泊利用は伸びています。

不動産業 需給状況は前回に比べ、「双方手控え・どちらも低調」は13割増加の55%、「引合いやや増加」は1割増加の9%でした。

企業からのコメント

☆★公共工事(復興需要)関連の貨物も一服。コロナ禍の長期化による消費の低迷と、民間設備投資の減少傾向で荷動きが鈍化している。(トラック輸送)

★コロナ禍で空きテナントが増加。家賃の引き下げ要望の可能性があるので先行きが不安。(不動産)

★3月の「県民ささえあい家族宿泊割」の終了と、4月の首都圏の緊急事態宣言の影響が大きい。(ホテル)

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)

サービス業	前回	50.0	25.0	25.0
	今回	増加 55.6	不変 22.2	減少 22.2
輸送業	前回	10.0	40.0	50.0
	今回	50.0	30.0	20.0
うちタクシー業		100.0	0.0	0.0
うち運送業		28.6	42.8	28.6
外食業	前回	20.0	10.0	70.0
	今回	50.0	25.0	25.0

「ビジネスの将来」の懸念材料 「収益性の低下」48% 「マーケットの衰退や変動」44%
 「新型コロナウイルス対策」 「売上の回復」37% 「従業員の感染防止策」34%

コロナ禍、「ビジネスの将来」に懸念すること
 「収益性の低下」と「マーケットの衰退や変動」のほか、「人材や人手不足」「将来的な資金不足」に関して懸念しています。

いま一番必要な「新型コロナウイルス対策」「売上の回復」および「従業員の感染防止策」に不安を抱えています。

「ビジネスの将来」の懸念材料

「収益性の低下」48%
 「マーケットの衰退や変動」44%
 「人材や人手不足」27%
 「将来的な資金不足」20%

「『ビジネスの将来』の懸念材料は何か」を聞いたところ、5割近い企業が「収益性の低下」(48%)と「マーケットの衰退や変動」(44%)を挙げました。次いで「人材や人手不足」(27%)、「将来的な資金不足」(20%)、「デジタル化の遅れ」(11%)、「事業継承問題」(11%)が2ケタとなっています。ほかに

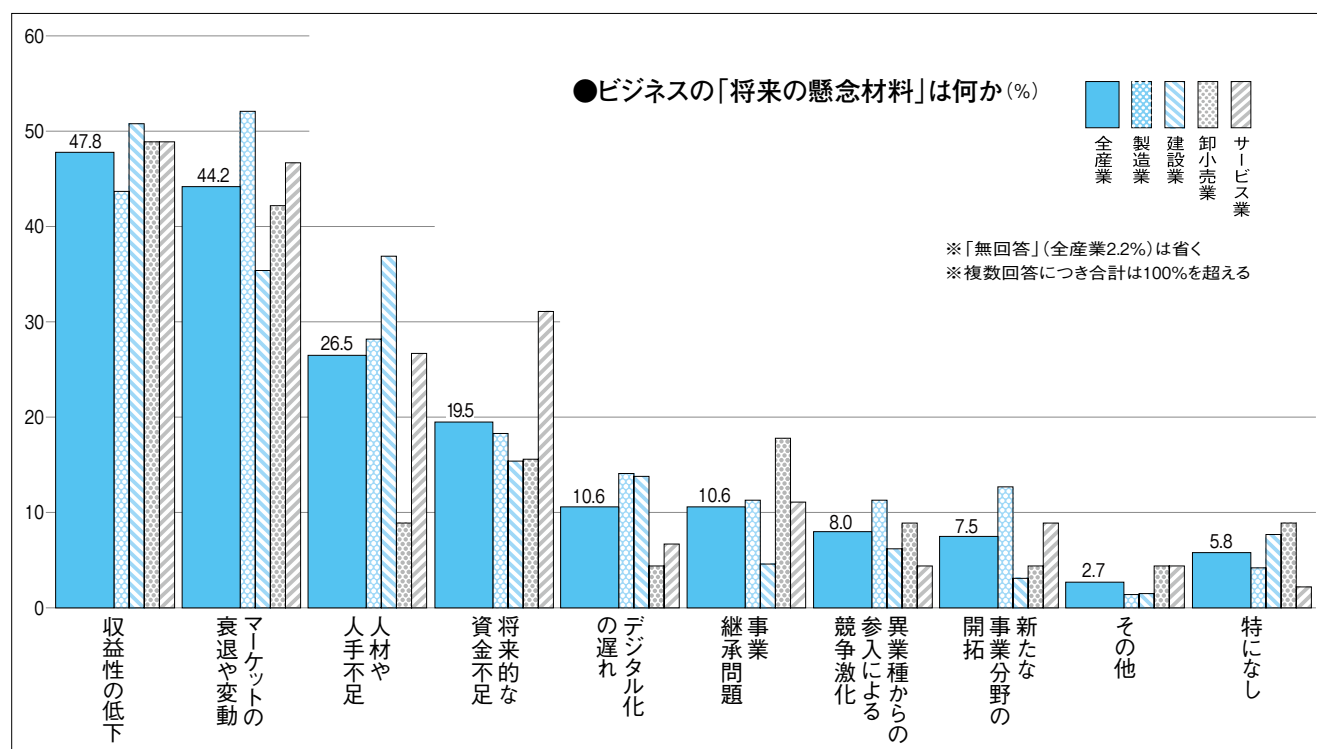
「異業種からの参入による競争激化」「新たな事業分野の開拓」が1ケタとなりました。

従業員規模で見ると、30人未満は全体とほぼ同じですが、30人以上は「マーケットの衰退や変動」が14%高く、「デジタル化の遅れ」「収益性の低下」「異業種からの参入による競争激化」「事業継承問題」が30人未満に比べてそれぞれ8～5%高くなっています。

業種別

「収益性の低下」
 建設 51%～製造 44%
 「人材や人手不足」
 建設 37%～卸小売 9%
 「マーケットの衰退や変動」
 製造 52%～建設 35%

製造業 「マーケットの衰退や変動」(52%)、「デジタル化の遅れ」(14%)、「新たな事業分野の開拓」(13%)、「異業種からの参入による競争激化」(11%)が他業種に比べて最も高く、他方「収益性の低



下」(44%)が他業種に比べて最も低くなりました。

建設業 「収益性の低下」(51%)、「人材や人手不足」(37%)が他業種に比べて最も高く、「デジタル化の遅れ」(14%)が製造業に次いで高くなっています。他方「マーケットの衰退や変動」(35%)、「将来的な資金不足」(15%)、「事業継承問題」(5%)、「新たな事業分野の開拓」(3%)が他業種に比べて最も低くなりました。

卸小売業 「事業継承問題」(18%)、「特になし」(9%)が他業種に比べて最も高く、他方「人材や人手不足」(9%)、「デジタル化の遅れ」(4%)が他業種に比べて最も低くなっています。

サービス業 「将来的な資金不足」(31%)が他業種に比べて最も高く、他方「異業種からの参入による競争激化」(4%)、「特になし」(2%)が他業種に比べて最も低くなりました。

「新型コロナウイルス対策」

「売上の回復」37%

「従業員の感染防止策」34%

「『新型コロナウイルス対策』として、今一番必要なものは何か」を聞いたところ、「売上の回復」(37%)と「従業員の感染防止策」(34%)に集中し、「顧客との取引関係維持」「運転資金」「原材料の調達先」は1ケタでした。

従業員規模で見ると、30人未満は「顧客との取引関係維持」(10%)、「運転資金」(9%)、「特になし」(8%)、「原材料の調達先」(4%)の4項目が30人以上よりそれぞれ8～2割高くなっています。30人以上は「売上の回復」(44%)と「従業員の感染防止策」(40%)が30人以上よりそれぞれ9～8割高くなりました。

業種別

「売上の回復」

サービス 47%～建設 20%

「従業員の感染防止策」

建設 54%～サービス 18%

◇業種内の順位

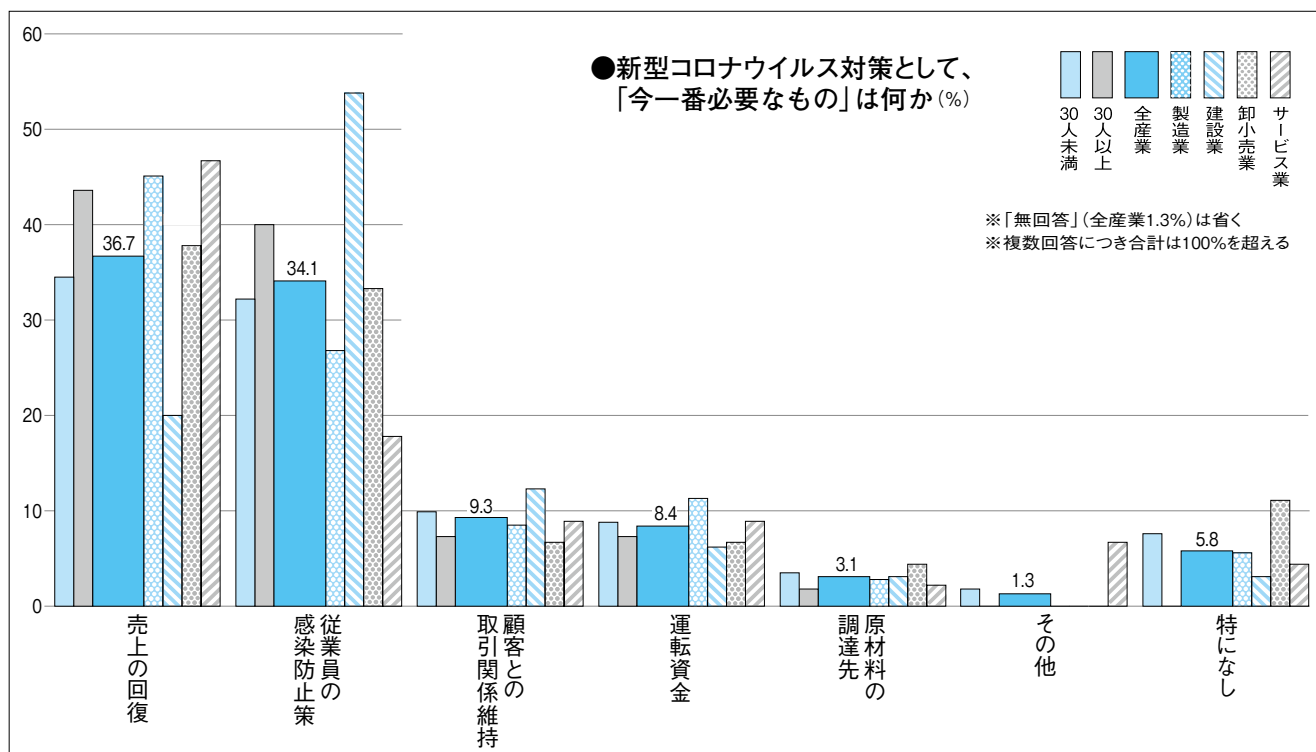
製造業 「売上の回復」(45%)は2位、「従業員の感染防止策」(27%)は3位です。

建設業 「売上の回復」(20%)は4位、「従業員の感染防止策」(54%)は1位です。

卸小売業 「売上の回復」(38%)は3位、「従業員の感染防止策」(33%)は2位です。

サービス業 「売上の回復」(47%)は1位、「従業員の感染防止策」(18%)は4位です。

◇次号は「新型コロナ感染症に関するアンケートⅣ」を予定



「しんみせ応援プロジェクト」事業が大臣表彰を受賞

当金庫の創業支援事業である「しんみせ応援プロジェクト」が、このたび内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が認定する「令和2年度 地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」に選定され、令和3年3月30日にオンライン表彰式にて坂本哲志内閣府特命担当大臣（地方創生担当）より表彰を受けました。

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」とは

金融機関等による地方創生に向けた取り組みのうち、地方公共団体等と連携している事例や先駆性のある事例など、特に地域への波及効果が高い自主的な取り組みを内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が選定するものです。

平成27年から毎年およそ40事例が選定されており、今年度は1,200件におよぶ事例の中から、当金庫をふくむ39事例が選定されました。

「しんみせ応援プロジェクト ～長野県北信地方全15市町村との 連携による創業支援の取組～」

1. 取組の概要

「北信まちづくりプラットフォーム」の連携事業として、域内の空き家・空き店舗削減を図り、創

業者の事業の継続性を高め、地域経済の活性化をめざす創業支援事業として、これまでに3回実施しています。

2. 取組を始めるに至った経緯

平成29年6月、日本財団「わがまち基金」からの助成金を活用し、長野市中心市街地での創業案件に限定した「しんみせ応援プロジェクト」を開始。

その後、当金庫営業エリア全域での創業支援体制を強化するべく、北信地方全15市町村と連携協定を締結し、当プロジェクトを展開しています。

3. 具体的な取組内容

「しんみせ応援プロジェクト」は4つの事業で構成されています。

① しんみせチャレンジ

創業者育成プロジェクトで、事業の実現と継続性を高めることを目的としています。

ブラッシュアップを行った事業計画により持続可能な事業と認めた事業者に対してスタートアップ応援金30万円を交付します。

② 創業カレッジ

創業前・創業直後の事業者を対象とした「創業カレッジ」を開催し、経営に必要な知識を身に付けてもらいます。また、創業カレッジは、須坂市・



オンライン表彰式の様子 左：内閣府特命担当大臣（地方創生担当） 坂本哲志 様
右：当金庫 理事長 市川公一

千曲市・高山村・飯綱町の特定制業支援等事業にも指定されています。

③ アテンド訪問

当金庫のまちづくりアテンダントが、市町村実務担当者と共に創業者に対して「アテンド訪問」を行い、創業後の継続した支援を実施しています。

④ NAGANOまちづくり応援ファンド

一般社団法人民間都市開発推進機構との共同出資により設立。空き家・空き店舗のリノベーションに係る資金調達手段としてご利用いただけます。

4. 取組の成果

「しんみせチャレンジ」はこれまで75名が参加し、

22名が最終選考を通過しました。そのうち21名が創業し、全員が現在も事業を継続しています。

今後の展開

表彰された本取り組みは、地域経済の活性化を目指す創業支援事業として、「地方創生カレッジ」のeラーニング講座のひとつとして公開されます。

今年度についても、しんみせ応援プロジェクトとして「しんみせチャレンジ2021」および「創業カレッジ」を開催しています。「アテンド訪問」「NAGANOまちづくり応援ファンド」と合わせて、長野信用金庫はこれからも地域の創業者支援に取り組んでまいります。

長野しんきん「しんみせ」応援プロジェクト

当金庫と地方創生に係る連携協定を締結する北信地方全15市町村とともに3つの創業支援スキームを運営・企画。

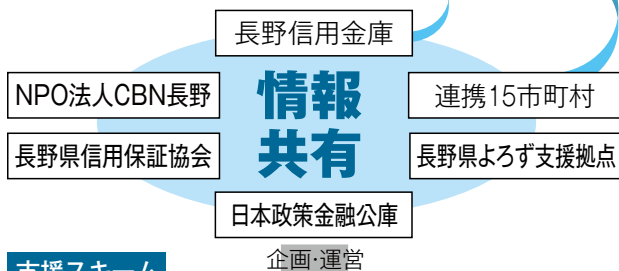
北信15市町村…長野市・須坂市・中野市・飯山市・千曲市・坂城町・小布施町・高山村・山ノ内町・木島平村・野沢温泉村・信濃町・小川村・飯綱町・栄村



北信まちづくりプラットフォーム

当金庫の営業エリア全域にあたる北信地方全15市町村と地方創生に係る連携協定を締結。2019年12月に「北信まちづくりプラットフォーム」が誕生。しんみせチャレンジやまちづくりアテンド訪問、定期的な情報交換会を実施。

創業支援エコシステム



支援スキーム

しんみせ応援プロジェクト

しんみせチャレンジ
創業カレッジ

アテンド訪問

NAGANO
まちづくり
応援ファンド

支援

創業者

しんみせチャレンジ

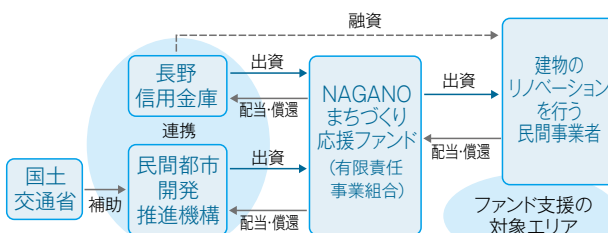


アテンド訪問



毎月、まちづくりアテンダントが市町村担当者とともに訪問。必要に応じて情報提供。

NAGANOまちづくり応援ファンド



投資条件

- ① 長野市中心市街地周辺でリノベーションを伴う事業であること
- ② 法人格を有する事業主であり、投資と同時期に金融機関から融資を受けられること

北信濃 江戸時代の風景

(82) 善光寺の北西

長野郷土史研究会会長

小林 一郎



今年度は、江戸時代に善光寺門前で売られていた観光案内図「信州川中嶋古跡順道手引草之図」を、少しずつ切り取って紹介します。

善光寺境内

右すみに善光寺の本堂と山門が半分見えています。本堂の左下に石碑があり、「龍神」と書いてあります。これは本堂を建てた時に使った大工道具を埋めて守り神とした道具塚で、現在も本堂前の左右にあります。

その左下にある「次信」「忠信」と書かれた2基の石塔は、源義経の家臣佐藤継信・忠信兄弟の供養塔で、兄弟塚と呼ばれています。現在は東西に並んでいますが、江戸時代は南北に並んでいたことが分かります。

本堂の西にある「骨堂」は納骨堂で、現在の忠霊殿の位置にありました。

大勸進

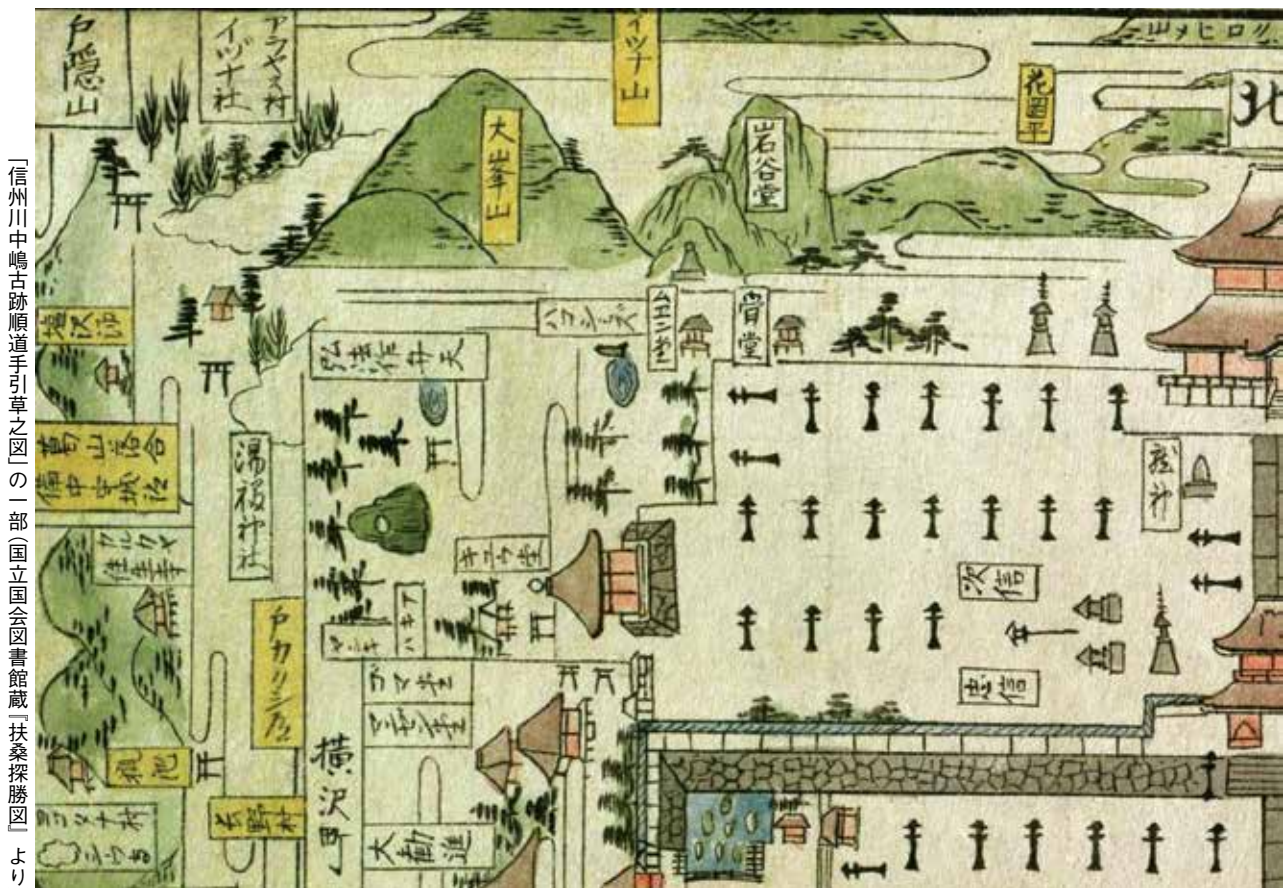
下(南)の中央に、大勧進の蓮池があります。その左が「大勧進」で、「マンゼン堂」(万善堂)と「ゴマ堂」(護摩堂)があります。万善堂は大勧進の本堂です。大勧進境内の北東に鳥居が2つ並んでいます。これは大勧進の鎮守で、現在は天神社、山王社、稲荷社の3社が並んでいます。

大勸進の西側は「横沢町」です。この町は大勸進
 直属の町で、大本願直属の立町とともに両御門前
 と呼ばれていました。

経蔵とその背後

大勧進の北には「キユウ堂」があります。これは経堂で、現在は経蔵と呼ばれています。その西側に神社があって、「アキハ」と書かれています。これは秋葉社で、明治5年(1872)に横沢町の八幡社に合祀されました。

その北の穴の開いた岩のようなものは、親鸞聖



人が爪で彫ったという爪彫り阿弥陀如来でしょう。目にご利益があることで知られています。

そのさらに北には鳥居と池があって、「弘法作弁天」と書いてあります。弘法大師作という弁財天がまつられていたわけですが、現在はあきません。

箱清水

「弘法作弁天」の右側には「ハコシミズ」とあって、池と石碑のようなものが描かれています。これは善光寺七清水の1つの箱清水(箱池)で、そのまま地名となっています。

その右には「ムエン堂」(無縁堂)があります。善光寺では行き倒れが多くあり、そうした無縁の仏をここに葬ることになっていました。

湯福神社

「弘法作弁天」の西には、「湯福神社」があります。武井神社、妻科神社とともに善光寺三鎮守の1つで、善光寺七社の1つでもあります。「ユブク」の語源は息吹だといわれ、風の神として信仰されてきました。境内には、善光寺を開いた本田善光を葬ったという善光廟があります。

「湯福神社」の前を通っているのが「戸カクシ道」(戸隠道・戸隠街道)で、善光寺参りをした後はこの道を通して戸隠に足を延ばす旅人が大勢ありました。その道は「アラヤス村」(荒安村)を経て、「戸隠山」方面に通じていました。

善光寺の背後の山々

「ハコシミズ」の北には「大峯山」(大峰山)があります。ここは旭山とともに善光寺の「お花山」と呼ばれ、善光寺領の山でした。

その右に切り立った岩山があり、「岩谷堂」(岩屋堂、岩井堂)がまつられています。これは謙信物見の岩で、現在はロッククライミングの練習場として知られています。その右の「花岡平」は物見の岩の登り口で、無数の五輪塔があります。現在は霊山寺や霊園があります。



飯縄の里宮、皇足穂命神社

それらのさらに背後には、「クロヒメ山」(黒姫山)と「イツナ山」(飯縄山)があります。飯縄山は、昔は「イズナヤマ」と読むのが普通で、小林一茶にも、「涼しさや飯を掘出すいづな山」という句があります。飯縄山には飯縄権現・飯縄明神がまつられていて、その里宮が「アラヤス村」(荒安村)の「イツナ社」(飯縄社)です。現在は皇足穂命神社となっています。

善光寺の西側

「塩沢湯」は、戸隠街道沿いにあった鉱泉です。小林一茶も入湯した記録があります。

「葛山落合備中守城跡」は、武田信玄によって攻め落とされた葛山城跡です。

「カルカヤ往生寺」は、刈萱堂として知られた往生寺で、昔の善光寺参りは、善光寺の参詣後ここまで足を延ばすのが普通でした。

「狐池」は地名となっていますが、実際に善光寺七池の一つの狐池があります。鳥居があるのは、そこに諏訪神社がまつられているからです。その背後の山陰にある堂は、「ヨコタナ村」(横棚村)の静松寺(長野市茂菅)です。

7月号は「善光寺の北東」の予定です。

●ワクチン接種で一番気になること

「安全性」42% 「副作用」31% 「有効性」11%

「新型コロナワクチン接種に関して、一番気になることは何か」を聞きました。

トップ3は「安全性」(42%)、「副作用」(31%)、「有効性」(11%)で、それぞれ2ケタを占めています。

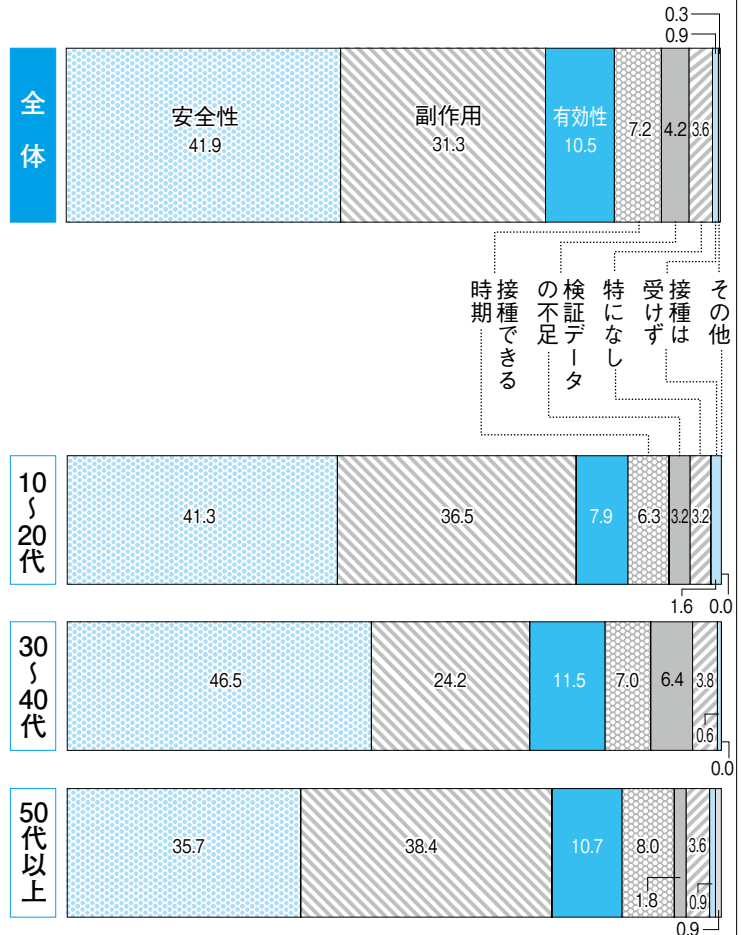
そのあと「摂取できる時期」「検証データの不足」「特になし」は1ケタでした。

世代別で見ると、10～20代と30～40代のトップ3は全体と順位は同じですが、50代以上は「副作用」(38%)、「安全性」(36%)、「有効性」(11%)の順となっています。

男女別で見ると、上位(1～5位)の順位は同じです。

〈当金庫・2021年3月調査〉

●新型コロナワクチン接種に関して「一番気になること」は何か (%)



●みなさまの税務相談のご案内 [7月]

(注)上の店名は開催場所、下の()内店名はその相談日に含まれる対象店です。

開催日	午前	午後	開催日	午前	午後
7月 2日 金	城北支店 (若槻支店)	柳原支店 (東長野支店)	7月 19日 月	更北支店 (松代支店)	伊勢宮支店 (石堂支店)
6日 火	南支店 (七瀬支店)	吉田支店 (古里支店)	21日 水	大門町支店 (桜枝町支店)	善光寺下支店 (権堂支店)
7日 水	大豆島支店 (長池支店)		26日 月	若穂支店	小布施支店 (中野支店)
8日 木	屋代支店 (稲荷山支店)	戸倉支店 (上山田支店・坂城支店)	27日 火	本店営業部	
13日 火	篠ノ井支店 (川柳支店)	川中島駅前支店 (川中島支店)	28日 水	本部	
14日 水	墨坂支店 (須坂支店・太子町支店)	飯山支店 (山ノ内支店)	29日 木	本部	



長野信用金庫 総合企画部

本店 〒380-8686 長野市居町 133-1 TEL 026-228-0221(代)

長野信用金庫 URL <http://www.nagano-shinkin.jp/>

